



【特集】台湾ねじ産業の今を探る

(前号続き) 本紙は6月1日、メーカー、また現地日系メーカーの6日間にわたって、台湾貿易など台湾のねじ産業に深い関わりセンター(TAIRA)からの招待を受けて台湾の現地メーカーを得た。前号に続き訪問企業の概要や金型メーカー、検査選別機や近況などを紹介する。

精進光学科技(CCM)

世界30カ国で4000台の実績

近年では成形機、AGVの生産も

精進光学科技股份有限公司(高雄市内)は、1992年創業の検査選別装置メーカー。「CCM」ブランドで知られており、同社の検査選別装置は欧米をはじめ中国、日本、中東やオセアニアなど30カ国を超える国と地域で4000台を超える稼働実績がある。近年では検査装置に加えて「成形機部門」として「オーマ」の生産を開始しているほか、圧造力を視覚化する波型モニター、更にはAGV(無人搬送車)の製造・販売を行うなどねじ製造業へトータルソリューションを提供する機械メーカーとして活躍を遂げている。



成形から検査まで1つのラインで行える



新製品のAGV

工場稼働を開始。更に同社は、現在は台湾における画像検査選別装置の有効なメーカーとして、光学画像式、過電流式など各種検査選別装置の開発・製造・販売を行っている。同社検査機は最大で力メータを8台まで搭載することが可能で、2枚の鏡を利用することで検査範囲を拡大する「ダブルミラーシステム」など独自の機構の開発も行っている。検査機は内径・外径の360度検査が行えるほか、オプションを含めて約50項目に対応した検査が可能となっている。

路竹新益工廠(LCSY)

冷間SUSナットのパイオニア

月産1万ト、自動車・航空機向けも

路竹新益工廠股份有限公司(高雄市内)は、1965年創業のねじメーカー。同社は台湾において冷間鍛造によるステンレスナット製造のパイオニアとして知られており、主に自動車向けとして、主として冷間鍛造によるステンレス製をはじめ、鉄・黄銅・アルミニウムなど種々なねじ製品を製造している。同社の従業員は600名、グループ全体で年間売上高は億単位に達している。



樹脂製品の検査について説明する関係者



生産能力は月産1万トとなっている



CNC自動旋盤が並ぶ工場の一隅



創業者の蔡氏(写真左から4人目)



加工機が並ぶ工場内

宏額企業(Homnreen)

台湾とベトナムに拠点

バイメタルねじを新たに開発

宏額企業股份有限公司(高雄市内)は、1985年創業のねじメーカー。台湾とベトナムに工場を持ち、両拠点合わせて月産約3000トのねじ類を製造している。主な生産品目として、ドリルワイヤ、チップボルト、スクリーン、各種建築用ねじや機械用ねじ、その他、ねじや座金など。また、この他にも、ねじのベトナム工場では、ねじの製造ラインを導入している。主な輸出先として、19年としては、アジア

進化した台湾製ネジ 使ってみませんか

ニッケルめっき・銅めっき 黒Niめっき・真鍮めっき

歴史ある企業の意思を未来へ繋ぐ

株式会社 SUMIDA BYORA SEISAKUSHO 隅田鋳螺製作所

漏れ防止の決定版! 水・油・空気を遮断!!

高精度&コスパの正曜 JERN YAO